

沿革

- ◆平成 12 (2000) 年
 - 石川県言語聴覚士会 設立 正会員数 43 名
 - 設立記念公開講演会「後悔しない医療を受けるために」
 - ささえあい医療人権センターCOML 代表 辻本好子氏
 - 石川県言語聴覚士会パンフレット、障害別パンフレットシリーズ作成開始
- ◆平成 13 (2001) 年
 - 第 1 回北陸言語聴覚学術集会開催 (福井県・富山県と共催)
 - 紀要第 1 巻発行
 - ホームページの開設
- ◆平成 14 (2002) 年
 - 石川県保険医協会との共催事業 シリーズ「摂食・嚥下障害のリハビリテーション」
- ◆平成 15 (2003) 年
 - 石川県保険医協会との共催事業「摂食・嚥下障害のリハビリテーション」(能登・加賀)
 - 第 4 回北陸言語聴覚学術集会開催
 - 石川県訪問リハビリテーション実務者研修会(石川県リハビリテーションセンター、石川県理学療法士会・作業療法士会と共催)開始
- ◆平成 18 (2006) 年
 - 第 7 回日本言語聴覚士協会総会・日本言語聴覚学会 開催主管
 - 「地域における言語聴覚士の役割—コミュニケーション障害のある人の生活支援」
(県立音楽堂・もてなしドーム地下広場・金沢市アートホール)
 - 第 1 回石川県言語聴覚士会学術集会 開催
 - 日本言語聴覚士協会生涯学習基礎講座県内開催開始
- ◆平成 19 (2007) 年
 - 「言語聴覚の日」事業の開始(「9/1 言語聴覚士法施行」にちなんだ啓発広報活動)
- ◆平成 20 (2008) 年
 - 新人研修システム開始
- ◆平成 21 (2009) 年
 - 第 9 回北陸言語聴覚学術集会開催
 - 出前 ST 養成講座開始
 - 日本言語聴覚士協会生涯学習専門講座県内開催開始
- ◆平成 22 (2010) 年
 - 10 周年記念展示：記念公開講座(石川県庁 19 階展望ロビー)
 - 「言語聴覚の日」川柳コンテスト開始
- ◆平成 24 (2012) 年

一般社団法人石川県言語聴覚士会設立 正会員 144 名

一般社団法人設立記念公演会

「発達障がいのあるこどもたちの社会的自立のために幼児期・児童期からやっておくべきこと」宇都宮大学教授 梅永雄二氏

第 12 回北陸言語聴覚学術集会開催

◆平成 25 (2013) 年

石川県医療推進連絡協議会へ参加

介護フェスタいしかわへの参加

特別支援学校のセンター的機能充実事業へ協力開始

◆平成 27 (2015) 年

石川県高度・専門医療人材養成事業補助金対象事業の開始

失語症コミュニケーション支援指導者養成講座、介護予防事業派遣 ST 養成講座等

石川県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連絡会発足

第 15 回北陸言語聴覚学術集会開催

◆平成 28 (2016) 年

特別支援学校の医療等外部専門家との連携事業への協力開始

◆平成 29 (2017) 年

地域リハリーダー養成研修開始

ホームページのリニューアル

◆平成 30 (2018) 年

公益社団法人石川県言語聴覚士会へ移行 正会員 160 名

失語症カフェ 開催開始

JRAT 石川 設立準備に参画

金沢市フレイル予防事業への協力開始

◆平成 31ー令和元 (2019) 年

紀要あらため年報第 1 巻発行

公益社団法人化記念事業「言語聴覚の日」川柳コンテスト応募作品集発行

会員研修プログラム開始

◆令和 2 (2020) 年

石川県委託事業 失語症者向け意思疎通支援者養成事業の開始